

平成25年度 西条市社会福祉協議会 事業計画書

I 事業方針

少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会及び家庭の様相は大きく変容し、さらに経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、孤独死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法など権利擁護の問題など、地域における生活課題は深刻化し、広がっている。

このような状況の中で、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会には、こうした今日的な地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを図ることを強く求められており、地域福祉を推進する中核的団体として「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして」地域に密着した事業に取り組むとともに、住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉のまちづくりや福祉コミュニティづくりを推進する必要がある。

西条市社会福祉協議会は、地域福祉の理念に基づき介護保険事業を行い、サービスの質の向上に努め市民が在宅で安心して介護できるよう在宅支援の充実と経営の安定に努めるとともに、高齢者・障害者・児童等の安心・安全な環境の確保などふれあいあふれる福祉のまちづくりをより一層進めるため、重点項目に沿った事業を展開し、市民の“健康で幸せな暮らしの実現”に向けて努力を傾注するものとする。

II 重点項目

1. 法人運営の基盤整備
2. 地域福祉事業の推進
3. ボランティア活動及び福祉教育の推進
4. 福祉相談・援助事業の推進
5. 共同募金運動等の推進
6. 在宅福祉事業の推進

Ⅲ 事業実施項目

1. 法人運営の基盤整備

- ① 法人運営の基盤整備を進め、経営体制の強化を図る。
 - ・ 理事会の開催
 - ・ 専門部会の開催
 - ・ 監事会の開催
 - ・ 評議員会の開催
 - ・ 各種法令に基づく諸規程の整備及び適宜改正
 - ・ 法人会計基準による適正な会計処理の実施
 - ・ 情報公開への適切な対応
 - ・ 個人情報保護法に基づく情報管理体制の構築
 - ・ 職員の適正配置及び将来計画の検討
- ② 社会福祉協議会住民会員制度の推進並びに会費の増強を図る。
 - ・ 住民会員制度について周知を図り、賛助会員の増強に努める
 - ・ 住民会費による地域福祉活動の強化
- ③ 社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への市民参加を促進するため広報活動の強化を図る。
 - ・ 第10回西条市社会福祉大会の開催（丹原文化会館）
 - 福祉関係功労者表彰の実施
 - ダイヤモンド婚頭彰の実施
 - ・ 社協だより「幸せの架け橋」の発行（年4回）
 - ・ ホームページによる情報提供の強化
 - ・ 県社協との連携他、各種広報媒体を使った啓発活動の実施
- ④ 役員・職員の資質向上のため、研修に取り組む。
 - ・ 愛媛県社会福祉大会への参加
 - ・ 役職員研修の実施
 - ・ 職種別職員研修会の開催
 - ・ 関係機関が開催する研修会への派遣
- ⑤ 各種関係機関・団体との連携強化を図る。
 - ・ 民生児童委員協議会等福祉関係団体との連携強化
 - ・ 福祉関係各団体行事への協力
 - ・ 近隣社協との情報交換による連携強化
- ⑥ 本所及び支所機能の見直しを進めるとともに、円滑な事業実施体制の構築に努める。
 - ・ 本所・支所連絡会の開催
 - ・ 本所及び支所業務の適正化を推進
- ⑦ 西条市指定管理者制度による受託施設の管理運営に努める。
 - ・ 福祉関係施設の管理運営
 - 東予総合福祉センターの適正運営及び利用促進

丹原福祉センターの適正運営及び利用促進

小松地域福祉センターの適正管理

- ・ 高齢者福祉施設の管理運営
 - 老人憩の家の適正運営及び利用促進
 - 丹原高齢者生活福祉センターの適正管理
 - 小松生きがいデイサービスセンターの適正管理

2. 地域福祉事業の推進

- ① 住民が、より身近な地域で福祉サービスを楽しむことができる地域づくりを目標に、支部社協の育成・強化を図るとともに、情報提供の推進と連携強化に努める。
 - ・ 支部間の連携促進のため支部長会の開催
 - ・ 支部社協の体制整備支援
 - ・ 支部社協育成事業の実施
 - ・ 支部社協通信の発行（年6回）
 - ・ メニュー事業による地域に適した支部活動の推進
 - 住民参加型在宅福祉サービス（ぬくもりボランティア）事業の実施
 - 敬老の家事業の実施
 - 介護者の会育成事業の実施
 - 老人のひろば事業の実施（7支部）
 - 児童の健全育成事業の実施（7支部）
- ② 住民ニーズに沿った地域福祉活動を展開するため、地域福祉活動計画の研究。
 - ・ 先進地の情報収集による研究
 - ・ 県社協との連携による計画策定方法の研究
- ③ 全ての市民が積極的に社会参加できる環境づくりに努め、地域福祉事業を強化する。
 - ・ 第9回西条市福祉フェスティバルの開催（4月29日：総合福祉センター）
 - ・ 各種福祉関係団体の活動支援
 - ・ ふれあいベンチ設置事業の実施
 - ・ ふれ愛シネマ事業の実施
 - ・ ひとり親家庭等新入児激励事業の実施
 - ・ 児童クラブ利用児童と地域団体との交流事業の実施（ほのぼの広場事業）
 - ・ 少年式行事の支援
 - ・ 中学校卒業就職者激励事業の実施
 - ・ 高等学校生修学金支給事業の実施
 - ・ 交通災害遺児進学・就職支援事業（県社協）への協力
 - ・ 地域歳末たすけあい事業の充実を図り、地域支えあいの風土づくりに努める
 - ・ 障害者社会参加促進事業の実施
 - 視覚障害者向け「声の広報」発行事業の充実（デジタル化推進）
 - 西条市テーブルライブラリーの管理・運営（総合福祉センター）
 - ・ 福祉用具貸出事業の拡充実施（レクリエーション用具の整備）

- ・ 屋内ゲートボール場運営事業の実施
- ・ フェイスブックによる情報発信
- ④ 地域福祉権利擁護事業の推進（在宅福祉事業より移管）
 - ・ 福祉サービス利用援助事業の効果的な運営を行い利用促進を図るとともに生活支援員の資質向上に努める。
 - ・ 成年後見制度に関する研究を進め、法人後見事業に取り組む。

3. まごころ銀行事業の推進

- ① まごころ銀行の運営強化を図る。
 - ・ 啓発活動を強化し、寄付金の確保に努める
 - ・ まごころ銀行基金の適正運営に努める
- ② まごころ銀行基金及び預託金による地域福祉事業の推進
 - ・ ふれあい・いきいきサロン事業の拡充
 - ふれあい・いきいきサロン便り「すまいる」の発行（毎月）
 - ふれあい・いきいきサロン世話人研修会の開催
 - ・ 敬老の家事業の実施（再掲）

4. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ① 市内の全学校を福祉教育推進協力校に指定し、児童生徒の福祉意識の高揚とボランティア活動への積極的な参加促進を図る。
 - ・ 福祉教育推進協力校説明会の開催
 - ・ 福祉教育推進協力校の活動の充実
 - ・ 福祉教育推進協力校実践事例集の発行
 - ・ 各種作品募集の実施を通して福祉意識の涵養を図る
 - ・ 福祉センター等の機能を活用し、児童生徒の福祉体験を促進する
 - ・ ボランティアスクールを各支所で開催し、福祉意識の啓発に努める
 - ・ 施設と連携したワークキャンプ事業の実施
 - ・ 未就学児の福祉教育推進（幼稚園との連携による「なかよしきょうしつ」）
- ② 高齢者や児童、障害者等が安心して地域で生活できるようボランティアを養成するとともに、ボランティア登録者の拡充を図り、その活動を支援する。
 - ・ ボランティアセンターの充実を図る
 - ・ 多種多様なボランティア講座を開催し、ボランティア意識の啓発推進を図るとともに組織化支援
 - ・ 点訳奉仕員等養成事業の適正実施（受託事業：点訳、要約筆記、朗読、手話）
 - ・ ボランティアコーディネート機能の強化
 - ・ ボランティアロビー展の開催
 - ・ ボランティア保険の加入促進
 - ・ ボランティアセンターホームページ、ボラピー通信による情報提供の強化
 - ・ あらゆる機会をとおしてノーマライゼーション理念の浸透を図る

- ③ ボランティア連絡協議会の充実強化を図り、ボランティア団体相互の連携を密にするとともにボランティア活動範囲の拡大とその強化に努める。
 - ・ 第10回ボランティアフェスティバルの共催（福祉施設、団体との連携）
 - ・ 第22回全国ボランティアフェスティバル高知への参加（11月23日、24日）
 - ・ ボランティア連絡協議会の運営協力
- ④ 災害ボランティア活動についての情報収集を進め、災害時に即応できる体制整備を図る。
 - ・ 災害ボランティアセンター運営マニュアルの改訂
 - ・ 関係機関との連携体制の構築
 - ・ 災害救援ボランティア養成講座の開催
 - ・ 災害ボランティアセンター用備品類の適正管理
 - ・ 愛媛県内社協災害時支援協定に基づく活動の実施（災害時）
 - ・ 西条市総合防災訓練への協力
- ⑤ NPO法人との連携強化を進め、市民活動を支援する。
 - ・ 愛媛県社協による「新しい公共事業」への協力

5. 福祉相談・援助事業の推進

- ① 福祉相談機能の充実強化を図り、各種関係機関との連携のもとに問題解決に努める。
 - ・ 心配ごと相談所の開設（各支所）
 - 西条支所 月曜日～金曜日（13：00～16：00）
 - 東予支所 毎週月曜日、金曜日（9：00～12：00）
 - 丹原支所 毎週火曜日（9：00～12：00）
 - 小松支所 第2、第4水曜日（13：00～16：00）
 - ・ 相談所の利用促進を図るための広報活動の実施
 - ・ 各種相談所との連携強化
 - ・ 相談員の資質向上を図るため、研修会の開催
- ② 生活福祉資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活の安定と福祉向上に努める。

6. 共同募金運動等の推進

- ① 共同募金運動に積極的に協力し、地域福祉活動の財源確保に努める。
 - ・ 共同募金への協力
 - ・ 共同募金配分金事業の適正実施
 - 配分金による公募事業の実施
 - ・ 歳末たすけあい募金への協力

7. 在宅福祉事業の推進

- ① 介護保険法に基づきサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した介護保険サービスの提供を進める。
- ・ ケアプランセンターの充実
 - ・ ヘルパーセンターの充実
 - ・ 訪問入浴センターの充実（西条、東予）
 - ・ デイサービスセンターの充実
 - ・ デイサービスセンターひまわり
 - ・ デイサービスセンターさくら
 - ・ デイサービスセンターつばき
 - ・ 介護予防サービス事業の充実
 - ・ 介護予防訪問介護事業
 - ・ 介護予防訪問入浴事業
 - ・ 介護予防通所介護事業
 - ・ 地域支援事業の受託
 - ・ 介護予防支援事業（介護予防サービス計画作成）の受託
 - ・ 高齢者生活管理指導員派遣事業（介護保険給付対象外）の受託
 - ・ 配食サービス事業の受託
 - ・ 通所型介護予防事業（特定高齢者対象）の受託
 - ・ 要介護認定訪問調査の受託
 - ・ 職員の資質向上を図るため、資格の取得奨励
- ② 高齢者福祉事業の充実を図り、明るい長寿社会づくりを推進する。
- ・ 生きがい対応型デイサービス事業の受託
 - ・ 軽度生活支援事業の受託
 - ・ 有償日常生活支援事業の適正実施と充実
- ③ 障害者自立支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を進める。
- ・ 居宅介護事業（ホームヘルプ）の充実
 - ・ 重度訪問介護事業（ホームヘルプ）の充実
 - ・ 同行援助事業（ホームヘルプ）の充実
 - ・ 障害者デイサービス事業の充実（東予、小松）
 - ・ 児童発達支援事業（児童デイサービス事業）の充実（東予）
 - ・ 保育所等訪問支援事業の実施（東予）
 - ・ 相談支援事業の実施
 - ・ 計画相談支援事業、地域相談支援事業、障害児相談支援事業
 - ・ 地域生活支援事業の受託

- ・ 移動支援事業（ホームヘルプ）の受託
- ・ 障害者訪問入浴サービス事業の受託（西条、東予）
- ・ 障害者相談支援センター事業の受託
- ・ 障害程度区分認定調査の受託
- ・ 職員の資質向上を図るため、関連資格の取得奨励

⑤ 在宅介護支援センターの機能強化を図り、在宅福祉の充実に努める。

- ・ 地域型在宅介護支援センターの受託（小松）
 - 介護予防教室開催事業の受託
 - 家族介護教室開催事業の受託
- ・ 西条市地域包括支援センターとの連携強化

8、その他の事業

地域住民の様々なニーズに対し、住民主体の原則のもと、開拓性、創造性、即応性をもった事業実施に努め、福祉のまちづくりを推進する。